

# とれいんとれいん

2013. 1. 1

発行責任者： 遠山 雅彦

明けましておめでとうございます。中央線の年末年始輸送を最前線で行っている皆さんに新年の挨拶を申し上げます。

2012年も激動の1年でした。日夜にわたる組合員の皆さんの闘いにより、闘いが前進したことに感謝します。神領分会としては、名古屋地本が申し立てた「ボーナスカットはストライキの報復だ」の愛知県労働委員会の取り組みに最大限の協力をしてきました。8回にわたる公判には多数のOBを含め毎回傍聴参加の取り組みを行いました。証人に加藤分会長、荻野地本書記長が立ちました。また、弁護士役も分会から3名が行いました。3月に判決が出されます会社の不当労働行為が明らかになると思います。

12月には加藤分会長が不当配転させられるという事態も起きました。神領分会では分会長任期中の転勤は今まで一度もありませんでした。これは労働委員会の報復と分会組織破壊が目的であり断じて認めることはできません。

一方、日本は大きな問題に直面しています。12月の衆議院選挙で自民党と日本維新の会が勢力を伸ばしました。「改憲」「国防軍創設」「集団的自衛権の行使容認」など戦争のできる国を作られようとしています。今こそ、私たちは「憲法9条」を守るために最大の闘いを地本・本部・総連とともに作っていきます。これ以外にも原発再稼働、TPP参加、消費税増税、リニア建設など多くの問題があります。一つひとつ問題を明らかにして地域の人たちと連帯を作り反対の闘いを進めます。

そして、JR東海労神領分会は、空転、ATS-P T、睡眠時間、職場環境、ダイヤ改正など職場から労働運動を作ります。今年1年もよろしくお願いします。

